

南十字星

発行者
クイーンズランド
補習授業校
校長
丸山吉信

夕暮れやひざをいだけば又一葉

一茶

補習校では、五月二十三日の全校朝会で「もみじ」を、そして六月六日には「夕焼け小焼け」を歌いました。

今まで日本の季節に合わせて選曲していたため、なかなか歌う機会がないうままになっていた曲です。それもそのはずです。日本の野山に秋の冷気が落ちてくる頃、こちらは夏に向かう猛暑が続くため、「もみじ」を歌う気分になれなかったのです。しかし、今年、思い切って、こちらの季節に合わせて、「もみじ」を選曲してみました。

学校のそばの道路沿いに赤く色づいたモミジの木が四本あります。また、この季節になると、真っ赤に染まった美しい夕焼けを見かけるようになり、美しい夕焼けを目にし、オーストラリアに住む子供たちにも「もみじ」と「夕焼け小焼け」を是非歌ってほしいと思います。

冒頭の一茶の句は、秋の景色に少し感傷的になる頃の夕暮れの日本の情景をよく表しているように思います。

「もみじ」の歌詞の一番を読んでみましょう。

秋の夕日に照る山もみじ
濃いも薄いも数ある中に

松をいろどる楓や蔦は

山のふもとの裾模様

この歌は、高野辰之作詞、岡村貞一作曲の歌で、今でも四年生の教科書に載っています。高野先生はこの「南十字星」でかなり前に取り上げた「朧月夜」の作詞者でもあります。長野県出身の高野先生は、故郷の秋景色をたいそう愛されていたことと思います。長野県の野沢温泉には「おぼろ月夜の館」という高野博士を偲ぶ博物館があるそうです。是非一度訪ねてみて下さい。

「夕焼け小焼け」の歌も日本の夕暮れ時の抒情を伝える名曲です。お父さん、お母さんの中には、子供の頃、このメロディが町のスピーカーから流れてくるのを聞きながら家路に着いた方も多いいと思います。親子で歌ってみてください。

夕焼け 小焼けで 日が暮れて
山のお寺の 鐘がなる

おててつないで みなかえろう
からすといっしょに
かえりましょ

この歌の情景のふるさどである八王子市には、「夕焼け小焼け号」というボンネット付きのレトロなバスが今でも走っているそうです。

授業参観

五月二十三日に授業参観が行われました。この日は保護者会総会が予定されていたこともあり、大勢の保護者の皆様に参観していただくことができました。授業参観の最も大きな目的は、日頃行われている授業の様子をありのままに見ていただき、保護者の皆様に安心していただくことです。担任も子供たちも緊張とともに大いに張り切っておりましたが、感想などがありましたら、是非お寄せ下さい。



オーブンデー

六月六日にオーブンデーを開催しました。オーブンデーがあることは知られていないものと思っておりますが、約二〇名の方々にご来校いただき、全校朝会と第一校時の授業をご覧いただきました。また、授業参観の後、運営委員会室で茶話会をしました。茶話会では、固苦しい挨拶や説明はせず、運営委員と保護者会役員と気軽に歓談していただき、お昼頃お開きとなりました。参加者は、来年、幼稚部または小学部一年生に入学希望のお子様とその保護者の方々でしたので、来年の入学要項があればよかったです。尚、まだ作成しておりませんでした。作成しましたら、お送り致します。また、ホームページにもアップ致します。尚、入学説明会は十一月七日の予定です。

お願い

「応急処置願ひ」と「健康状況調査票」の回収が完了していません。未提出の方は速やかにご提出下さい。「応急処置願ひ」だけ提出の方や「健康状況調査票」だけを提出している方がおられます。ご確認をお願い致します。

小学校道徳教育 (二)

きょうは、文科省の道徳教育指導資料集の中から「少しだけなら」と題されたお話を紹介します。これは、子供にパソコン使用上の注意について考えさせるための補助教材です。

「少しだけなら」

「ねえ、お母さん、パソコンを使ってもいいかな。学校の調べものがあるんだ。」

あつしたちは、総合的な学習の時間で、遠足のパンフレットづくりをしています。あつしは、中央公園の担当になりました。

「だめよ、きちんと使わないと。たいへんなことになるんだから。お母さんは今から買いくものに行くから、帰ってきたらいっしょに見てあげるわ。」

「大じょうぶだよ、学校で習ったからみんなも、家で使っているって言うていたよ。」

「本当に、大じょうぶなの。」

「ちゃんとやくそくを守るから。ぼくをしんじて。ねっ。」

あつしは、パソコンを使うときは『時間を決める』。『あやしいサイトは見ない』。『名前や住所などは入力しない』。ということをお母さん

んとやくそくしています。

「大じょうぶね、しっかり守るのよ。」

お母さんは、そう言うて買いくものに出かけました。

「いつものように、タイマーをセットして・・・。」

あつしは、さつそく、パソコンに向かいました。「中央公園」と入力すると、うまくサイトを見つけることができました。

「よし、これをいんさつしたら、できあがりだ。」

そのときです。画面の右はしに、気になるものを見つけました。

「なにに、ゲームソフトのわりびきけんがもらえるのか。でも、あやしいサイトは見ないって、お母さんとやくそくしたからな・・・。でも、少しだけなら大じょうぶだろう・・・。」

あつしは、おそろおそろ、クリックしてみました。

『あなたの名前と連絡先を入力してください。』

「ええつ、名前を入れないとだめなのか・・・。仕方ないな。」

あつしは、パソコンの電源を切り、中央公園のいんさつぶつを整理しはじめました。

でも、あつしは、ゲームソフトのわ

りびきけんが気になって仕方ありません。

「少しだけなら、いいかな。それに、お母さんもまだ帰ってきていないし。」

あつしは、もう一度、パソコンの電源を入れ、先ほどのサイトにすすみました。

「名前と連絡先か・・・。少しだけなら、大じょうぶだろう。きつとみんなもしているよ。」

どきどきしながら、名前を入れはじめたときです。

ピピッ、ピピッ、ピピッ。

タイマーの音が、へやの中にひびきたりしました。あつしは、はつとしてキーボードから手をはなしました。

カチッ。タイマーの音を止めたあつしは、じつとパソコンの画面を見つめました。

(ふう・・・)

大きくためいきをついたあつしは、ゆっくりとゲームソフトのサイトをとじ、パソコンの電源を切りました。そして、中央公園のいんさつぶつを整理し始めました。

そこに、お母さんが買いくものから帰ってきました。

「ただいま。あらつ、ちゃんと使えたのね。やくそくも守って、えらかった

わね。」

「うん・・・。」

あつしは、下を向いて、ぽつりと答えました。



今後の予定

六月二十日 ・教育相談開始(一〇月二十四日まで)

・避難訓練

・第一回運営委員会

六月二十七日・第一学期終業式

・海外子女芸芸作品コンクール原稿締切

七月十一日 ・第二学期始業式

・七夕集会

・教員研修

八月八日

・運動会